

平成20年9月22日

人間と自然が共生する理想郷

「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」第5回調査研究報告

(社)golferの緑化促進協力会(GGG。会長：児島仁、理事長：大西久光)は、「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」と銘打って、環境や健康、教育などゴルフの社会性と意義について、2年間にわたり調査・研究を行い、広く周知していくこととしておりますが(プレスリリース GGG20-03 (<http://www.ggg.or.jp/file/140>))、この度、第5回調査研究として、『人間と自然が共生する理想郷』(http://www.ggg.or.jp/invest/72_S1.pdf)というテーマで川崎国際生田緑地ゴルフ場の総支配人である海野芳彦様に執筆をお願いしました。

調査研究結果は、(社)golferの緑化促進協力会のホームページ(<http://www.ggg.or.jp/>)でご覧戴けますが、月刊「ゴルフマネジメント」にも掲載されております。

本件問合せ先

(社)golferの緑化促進協力会 担当：麻生、染谷
電話；TEL：03-3584-2838 FAX：03-3584-2847